



矢野中通信

6月号

家庭学習の定着を図ろう！

風薫るさわやかな季節となり、あらゆる樹木が様々な色の若葉を茂らせ、校舎の周りの山々を柔らかく包んでいます。学校では落ち着いた中で様々な活動に取り組み、1年生も見事に中学生に変身し、部活動や中学校での生活にも慣れたようです。新学年の生活に慣れてきた時期ですが、より充実した生活とするために、さらに規則正しい生活習慣を身に付けて欲しいと思います。今後も、矢野中スタンダードを継続し、課題克服のため、家庭での学習習慣を確立しましょう。

生活面では「早寝・早起き・朝ご飯」ということを基本にして頂きたいと思います。朝ご飯をしっかり食べないと、午前中4時間の授業に身が入りません。ご家庭でもご協力をお願いいたします。

また、家庭での学習習慣を身に付けさせるため、学習については「理解は学校で」「定着は家庭学習で」と考えております。学校で授業の内容が理解できても、「1週間経ったら忘れた」では学習したことになりません。学習したことを忘れないようにするには「復習」しかありません。ぜひ、家庭での復習の時間を確保できるよう、保護者の皆様にも、ご協力をお願いいたします。

体育祭の観戦、応援、ありがとうございました

天候にも恵まれ、たくさんの来賓の方や地域、保護者の皆様の応援や観戦を頂き、体育祭を開催することができました。競技が始まると生徒たちのさわやかな頑張りや感動が起こり、大きな拍手が飛び交い、熱い声援を頂きました。

また、午後からの応援合戦では、3色の応援団が集団としての美しさや調和を見せ、考え抜いた応援に拍手喝采を浴びました。学年ごとの競技も大いに盛り上がり、学年や学級の団結力が更に高まりました。体育祭の成功でお互いに協力し、力を合わせることの喜びを身に付けました。



目指そう あいさつの達人 <心のこもったあいさつを！>

あいさつは日常生活の中で時間や場所を考え使っています。地域に住む私たちは見知らぬ人でも声をかけ、あいさつを交わしてきました。今も企業に就職した1年目の社員教育は、あいさつの練習から始まるそうです。自身の身体に身に付くあいさつを心がけましょう。

なぜあいさつが大切なのかというと、あいさつは相手とのコミュニケーションをとる上で欠かすことのできない話し始めの「きっかけ」を作ってくれるものになっているからです。

それではどのようにあいさつをすれば、よりよいコミュニケーションのきっかけとなるでしょうか。

矢野中学校でのあいさつのレベルを記しますので、参考にして欲しいと思います。

- レベル1 → 声をかけられてから、あいさつをする。
- レベル2 → 声をかけられてから、相手の方を見てあいさつをする。
- レベル3 → 自分の方から、はっきりと、あいさつをする。
- レベル4 → 自分の方から、笑顔ではっきりと、あいさつをする。
- レベル5 → 自分の方から立ち止まり、笑顔ではっきりと、あいさつをする。



目指せレベル5！！